

# 清水てつじ

〒520-1121 高島市勝野129-3  
TEL 0740-36-2077 FAX 0740-36-0237 <http://shimizu-tetsuji.jp>



マキノ町マキノセヨイ並木



皆様から県議会に送っていただき、早くも4年を迎えさせていただきます。口頭は、ご支援と協力いただき心から感謝を申し上げます。  
本年は、「さわやか高島」から活力の風をテーマに精一杯頑張る所存でございます。本年も宜しくお願いいたします。

## 11月定例県議会 一般質問にたちました

### トチノキの巨木保全対策について

**Q** 樹齢500年から600年のトチノキ巨木調査をこの冬に進め、現状を把握するのはいかがでしょうか。

**A** 琵琶湖環境部長 高島市朽木地域の概要は把握しておりますが、正確な位置や所有者等一本一本の把握を、地元の方専門家に協力いただき、概要の把握を努めます。

**Q** 琵琶湖森林づくり税をどの程度まで検討されるのか、具体的な方策を検討されているのか。

**A** 知事 巨木は豊かな自然環境の象徴であり、生物多様性の維持保全に欠かせないものです。トチノキの巨木を守っていくことに感謝申し上げます。保全活動を支援する中で、巨木が生き続けられる環境を守りながら巨木にふれあうことができる仕組みを現在具体的に検討しております。また将来引き継がれるため数年程度の支援が必要と考えます。

**Q** 地元市町との連携方法と地元住民の方々の積極的かつ継続的な取り組みをどう引き出していくのか。

**A** 琵琶湖環境部長 地域の皆さんや地元高島市とよく相談をし、連携をとり、望ましい仕組みを検討します。

### 県立養護学校の現状と支援について

**Q** 養護学校の大規模過密化について、対応が速いのではないか。

**A** 教育長 大規模化については2カ年程度で全県的に検討しており、現状を見て緊急対応が必要な学校については対策を講じていきたいと考えます。

### Q スクールバスの確保について

**A** 教育長 今年度新たに4台増車し、現在知岐併置養護学校の8校では計41台運行しております。今後生徒数が増える予想され、全県的な配車調整を行い必要数の確保にしっかりと対応したいと考えます。

**Q** 教育と福祉の連携で子育て支援が求められると思うがそれについて伺う。

**A** 知事 障害のある子供たちが安心して学校生活をおくるためには、市町、福祉関係者、教育関係者、住民の皆様が知恵や力を出し合い、地域で支える仕組みづくりに期待をしております。県として福祉と教育が連携できる総合行政を検討していきたいと考えます。

### 国道169号の整備について

**Q** 各市区町村の今後の予定について。

**A** 土木交通部長 西大津バイパスは京都府との境から5.6kmの区間を本年度末に4車線として供用する見込みです。残る北側の大津市坂本地区2.4kmの4車線化を進める予定です。志賀バイパスは残っている3.4kmの区間は平成23年度内に完成する聞いております。小松拡幅は用地測量については、トンネル部分を平成22年度内に完了すると聞いており、今後、地元説明会を行うなど進捗を図ります。高島バイパスは残っている安曇川地区交差点の立体化は周辺の沿道開発による交通量の変化を見極めており引き続き事業実施の要望をしたいと考えます。湖北バイパスは未整備区間のマキノ町海津から西浜までの2.5km区間の用地測量を実施中ですが、工事着工にはしばらく時間を要する見込みです。早期着工に向けて用地測量用地買収の要望をしていきたいと考えます。国の公共事業費削減方針に伴い予算確保が非常に厳しい状況ですが、事業促進に向けて全力で予算確保を強く要望いたします。

## 平成23年度概算要求 直轄事業一覧(道路関係)

路線名	箇所名	事業全体		H22当初(億円)	H22補正	H23年度事業進捗見込み	備考
		(億円)	工事関係費				
国道161号	湖北バイパス	300	0.75	0.25		～ 1億円程度	
国道161号	小松拡幅	190	0.75	0.25		～ 1億円程度	
国道161号	志賀バイパス	635	33.66	11.22		28～31億円程度	L=3.4km暫定2車線供用予定(H22供用予定分遅延)
国道161号	西大津バイパス	1,030	9.63	3.21	13.85	～ 23億円程度	
国道303号	今津町追分	32 (4.1km)	1	0.46		～ 5億円程度	トンネル工事(3年程度)

※多少の変更はあります。

## 会派活動報告

11/17～18

### 徳之島研修

鹿兒島県徳之島は、周囲89.1km、面積247.8km<sup>2</sup>の島です。徳之島町、天城町および伊仙町の3町で1島を形成されており、耕地面積は群島中最大で、年中温暖気候でサトウキビの生産額は群島総生産の50%、畜産45%を占めています。世界の長寿者を輩出し、出生率が3町とも全国トップ3を占めるなど長寿予宝の島でもあります。私たちは「健康をテーマに、スポーツや地場産業を活かした取り組みについて調査に伺いました。



### 徳之島町

「健康のまち条例」をもち長寿者が多い一方、壮年期の中には健康問題を抱えている。妊産婦乳幼児患春期からの生活習慣や食生活を見直すことに取り組まれています。健康まつりと農業まつりを同時開催し、「人と環境に優しいまちづくり」宣言をする予定と伺いました。



### 天城町

楽しみも苦しみも分かち合ってきたユイの精神が今も息づいている。昭和63年から始められたトリアスロンN徳之島大会は、全国から毎年450人近くの参加者が集まるイベントとして成功し、スポーツ施策を中心に、島全体の地域振興の活性化に力を入れておられました。



10/29

### 琵琶湖の外来魚と水草対策現地調査

琵琶湖の外来魚や水草を活かし、リサイクル社会の実現に向けて水草処分地、有機農場、そして養豚場、飼料工場を訪問。外来魚や食肉物の残渣を飼料にすること、廃材の活用による脱化石燃料など、自分達が出した廃棄物を県内で有効に活用することが、新たな環境ビジネスとなり、今後の循環型社会の実現に繋がります。規制緩和や行政の支援を見直すため、私たちも十分に検討していきます。



12/1

### 芹谷ダム事業廃止地域

平成21年1月に中止決定された県営芹谷ダムの地域振興に向け、水没予定地域の家屋補修費用3,000万円を支援する補正予算が上程されたことを踏まえ、補修対象となっている地域の実情を調査するため現地を訪問。関係職員の方々からは、現在も26件、平均年齢70歳の方々が住まれ、ダム事業により10年以上前から集団移転が計画されたため家屋の修繕が進まず、屋根に穴が空いたり、すきま風が入ってくる家屋など損傷が激しい世帯が多いとの説明でした。福祉施策や社会基盤整備を含めた地域振興計画に早急に取り組んでいくために、11月議会にて質問しました。



## 団体からの要望



局地的な山地被害防止に



人と地域を元気に



住み慣れた地域で共に安心して普通の生活を



養護学校の過密化解消を